

## 平成 22 年度決算の概要

平成 22 年度の各会計の決算が平成 23 年 9 月に開催された中間市議会で認定されました。

みなさんから納めていただいた市民税などの税金や地方交付税などの収入で、「元気な風がふくまちなかま」に向けて事業を実施いたしました。

一般会計決算では、歳入総額は 180 億 4,224 万円、歳出総額は 173 億 6,393 万円となり、歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支は 6 億 7,831 万円の黒字となりました。

翌年度へ繰り越した事業に充てるべき財源である 564 万円を差し引いた実質収支は 6 億 7,267 万円の黒字となっています。

### 各会計別決算の状況

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	単年度収支
一般会計	180 億 4,224 万円	173 億 6,393 万円	6 億 7,831 万円	6 億 7,267 万円	3,540 万円
特別会計国民健康保険事業	53 億 216 万円	62 億 3,606 万円	△9 億 3,390 万円	△9 億 3,390 万円	△2 億 96 万円
住宅新築資金等特別会計	1,248 万円	6 億 1,446 万円	△6 億 198 万円	△6 億 198 万円	1,084 万円
地域下水道事業特別会計	9,252 万円	8,676 万円	576 万円	576 万円	178 万円
公共下水道事業特別会計	19 億 9,135 万円	19 億 8,862 万円	273 万円	273 万円	77 万円
老人保健特別会計	308 万円	34 万円	274 万円	274 万円	228 万円
公共用地先行取得特別会計	675 万円	675 万円	0	0	0
介護保険事業特別会計	37 億 7,878 万円	37 億 1,901 万円	5,977 万円	5,977 万円	1,116 万円
保険事業勘定	37 億 3,944 万円	36 億 8,225 万円	5,719 万円	5,719 万円	1,104 万円
サービス事業勘定	3,934 万円	3,676 万円	258 万円	258 万円	12 万円
後期高齢者医療特別会計	6 億 4,695 万円	6 億 3,485 万円	1,210 万円	1,210 万円	89 万円
合計	298 億 7,631 万円	306 億 5,078 万円	△7 億 7,447 万円	△7 億 8,011 万円	△1 億 3,784 万円

### 一般会計の状況

#### ・歳入の状況

市税	40 億 3,258 万円	22.4%	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">自主財源 56 億 4,820 万円 (31.3%)</p> <hr style="border: 0; border-top: 1px dashed black;"/> <p style="text-align: center;">依存財源 123 億 9,404 万円 (68.7%)</p> </div>
繰越金	6 億 4,572 万円	3.6%	
繰入金	0	0.0%	
諸収入	3 億 8,767 万円	2.1%	
財産収入	2 億 8,264 万円	1.6%	
分担金及び負担金	1 億 4,993 万円	0.8%	
使用料及び手数料	1 億 4,661 万円	0.8%	
寄附金	305 万円	0.0%	
地方交付税	52 億 4,549 万円	29.1%	
国庫支出金	38 億 3,368 万円	21.2%	
市債	16 億 7,084 万円	9.3%	
県支出金	9 億 7,924 万円	5.4%	
地方譲与税	1 億 4,046 万円	0.8%	
その他依存財源	5 億 2,433 万円	2.9%	
歳入総額	180 億 4,224 万円	100.0%	

・市税収入の状況

個人市民税	15 億 5,550 万円	38.6%
法人市民税	1 億 7,787 万円	4.4%
固定資産税	16 億 1,855 万円	40.1%
軽自動車税	7,676 万円	1.9%
たばこ税	2 億 7,887 万円	6.9%
都市計画税	3 億 2,503 万円	8.1%
市税総額	40 億 3,258 万円	100.0%

・歳出の状況

福祉サービスの提供に	民生費	78 億 4,393 万円	45.2%
借入金の返済に	公債費	22 億 9,563 万円	13.2%
窓口サービスなど行政の運営に	総務費	18 億 6,208 万円	10.7%
学校や体育施設の充実に	教育費	16 億 5,047 万円	9.5%
道路や公園の整備に	土木費	12 億 8,529 万円	7.4%
保健医療やごみ処理など	衛生費	12 億 5,566 万円	7.2%
消防防災対策に	消防費	4 億 7,703 万円	2.7%
農業の振興に	農林水産業費	3 億 5,832 万円	2.1%
市議会の運営に	議会費	1 億 8,428 万円	1.1%
地域経済の振興に	商工費	9,780 万円	0.6%
雇用対策に	労働費	4,235 万円	0.2%
災害の復旧に	災害復旧費	1,109 万円	0.1%
歳出総額		173 億 6,393 万円	100.0%

積立金及び地方債現在高（普通会計）

	平成 22 年度末	住民 1 人当り
積立金	31 億 5,903 万円	約 7.0 万円
地方債	178 億 2,430 万円	約 39.6 万円

平成 23 年 3 月末住民基本台帳人口：44,987 人

健全化判断比率

単位：%

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
赤字額なし (13.40)	赤字額なし (18.40)	15.9 (25.0)	143.9 (350.0)

※( )は早期健全化基準

資金不足比率

単位：%

公営企業 会計の名称	病院事業会計	水道事業会計	公共下水道事業 特別会計
資金不足比率	不足額なし	不足額なし	不足額なし

## 平成 22 年度の主な事業の紹介

### 乳幼児・児童医療費助成事業

決算額 1 億 1,281 万円

平成 22 年度から、医療費が公費負担となる対象を小学校入学前から小学 3 年生まで拡大し、乳幼児の医療費の負担を解消し子育て支援サービスの向上を図りました。

### 地域交流センター・新鮮市場さくら館建設事業

決算額 2 億 4,796 万円

垣生公園前に地域交流センター・新鮮市場さくら館を建設し、周辺地域の利便性を高め、市民交流と地域の活性化を図りました。

### 地域経済活性化対策事業

決算額 490 万円

昨年度に引き続き商工会議所と連携してプレミアム付商品券を発売することで、地元商店などの販売促進を図り、地域経済の活性化を行いました。

### 学校教育施設整備事業

決算額 1 億 5,091 万円

耐震診断結果に基づき中間北小学校と中間北中学校の耐震補強工事を実施しました。また、底井野小学校と中間北小学校に太陽光発電設備を設置し、環境学習に活用しています。さらに、平成 24 年度からの武道必修化に備えて市内全中学校に武道場を建設しました。

### 二夕股・東中牟田線道路改良事業

決算額 6,226 万円

西部地域の道路改良工事を行い、道路交通の円滑化を図るとともに、近隣工業団地の基盤整備の促進を行いました。

### 都市公園安全安心対策緊急総合支援事業

決算額 4,415 万円

垣生公園の園路のバリアフリー化を行い、市民のみなさんが安心して公園を利用できるように整備しました。